



特定非営利活動法人
ニッポン・アクティブライフ・クラブ
事務局:大阪市中央区常盤町2-1-8親和ビル4階 〒540-0028
電話06-6941-5448(代表) FAX06-6941-5130
ホームページ <http://nalc.jp> 毎月1回 10日発行
Eメール編集室...kaiho@nalc.jp

ますます進むIT化

ナルクのインフラ

いまナルクでは着実にIT化が進んでいる。拠点のホームページも35拠点が本部のホームページからリンクできるようになった。コンピュータシステムを駆使した会計ソフトも着実に各拠点に普及し、マニュアルに従って入力すれば全国一律の会計処理ができるようになった。また本部からの連絡・通達文書はメールによる情報発信に切り替わった。会員の入退会や会費納入状態の管理は「エース32」というソフトを使い、一部の拠点の時間預託管理システムとも連動して稼働している。これらナルクのIT化の実態をレポートする。

会計システム 97拠点で活用

ナルクネット会計システムは2005年にシステム開発に着手した。枚方拠点の庫本さん、八尾拠点の小笠原さん、芦屋拠点の本郷さん、びわこ東の山口さんと本部から寺井常務理事、仲監事、佐藤敬子さんから加わり委員会を立ち上げた。システム設計については株式会社エルムに委託した。度重なる委員会の開催、導入トライアル、導入研修を経て2006年4月、システムは稼働することとなった。当初の参加は

「とかち拠点」の鎌田代表は「私たちは小さな拠点ですが、経理処理の手間は大きな拠点と変わりません。本部の講習会に担当者を派遣し、3年前に端末導入を決めました。マニュアル通りに対応すれば良いので、担当者は複式簿記の知識がなくても入力できます。優秀な担当者がいたこともありますが、今では本等に導入して良かったと思っています。こんな便利なシステムはありません」と絶賛している。現在は本部、88拠点、7調査センターの97箇所でも活用されている。

ホームページ アクセシビリティ140超

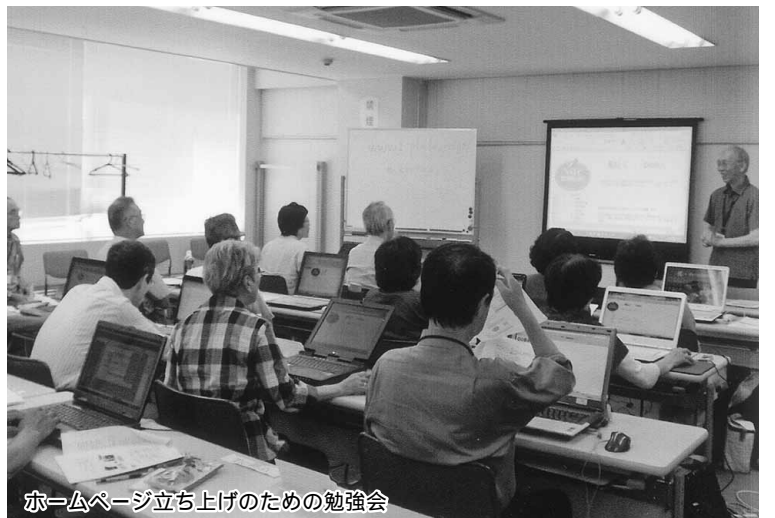
本部のホームページができたのは10年以上も前である。以後、本部のホームページは着実に進化し、毎月のアクセスは本年7月は4408件(1日当たり140件)に上っている。現に「ホームページを見て」という入会者が年々増えている。色々工夫を凝らすために月に1回「ホームページ委員会」を開催し、最新情報を洩れなく掲載しよう心がけている。とくに会報へのアクセスは多く、「喜々快々」はなかなかの人気である。

季の輝き



写真・谷 宏

現在委員は枚方の館さん、大阪狭山の森崎さん、枚



ホームページ立ち上げのための勉強会

方河原さん、大阪北の米代さん、宝塚の田辺さんら5人の田辺さんら5人。委員会では全国の拠点を立ち上げるよう呼びかけを行っている。

地方の拠点でもホームページの重要性は勿論認識しており、立ち上げに向けて努力している所は多いが、問題は高齢化に伴う人材難である。立ち上げのノウハウなどは本部で指導できるが、誰が毎月の更新をするかというところがネックになっている。

しかし8月末現在、全国で35の拠点がホームページを持ち、本部のページからリンクできるようになった。アクセス状況が一目瞭然と管理されている。

112拠点への連絡をメールで

これは平成8年頃奈良拠点の前川博三さん(パソコンのシステムエンジニア)が独自に開発したもので、その後のメンテナンスは同じ奈良拠点の清水さんにもお手伝いいただき、現任に至っている。また拠点の時間預託管理を主体とするシステムは、当初奈良拠点用に開発されたが、その後他拠点でも採用されることとなった。現在26拠点でこのソフトは活躍しているが、問題がないわけではない。サポート体制が前川さん個人に頼っていることが将来不安であること、開発されてから既に15年近く経過しているの新しいソフトを開発すべきだとの声も起きてきた。

そこで本部総会決議に基づき「時間預託管理システム検討委員会」を立ち上げ、鋭意検討を開始した。委員会は精力的に開催し、順調にいくば来年度4月には新システムが稼働できる体制が整っている。喜々快々をはじめ全ての記事がホームページに掲載され、いつでも読者が見られる状態が整っている。また記事全体は細部に亘りCDで保管されている。

会報ナルクも世間の会報紙並にIT化は進んでいる。取材記者が北海道の端で写真を撮つても、パソコンさえあれば直ちに本部のデスクに直送でき、締め切りをクリアできる体制が整っている。喜々快々をはじめ全ての記事がホームページに掲載され、いつでも読者が見られる状態が整っている。また記事全体は細部に亘りCDで保管されている。

喜々快々

35度を超し湿度も高い酷暑が9月半ばまで続いた。異常な今年の夏、函館拠点は「預託点数を使つての観光案内」依頼が殺到した。「函館の皆さんは手分けして快く応じてくれた」と感謝の声と共にナルクの「全国ネット」の良さが改めて認識されている。この全国ネットの良さは親の遠距離介護だけでなく、近隣拠点同志が連携して時間預託助け合いに生かせるのを案外見逃している。介護保険、障害者自立支援法のようなフォーマルサービスでは救えきれない地域の弱者に対し、ナルクへの支援要請が高まってきている。結果、若い(と云っても60~70代前半)会員が思うように増えていない拠点はボランティア提供者が不足し、つい断つてしまう。こんな時、近隣拠点に頼めば案外解決できる。困ったときはお互い様のナルクだから、15周年記念に拠点会報のコンクールを行ったのが効いたか、高槻、大垣など新発刊が相次ぎ、吹田、守口、亀岡、宮城など内容充実も目立っている。これも全国ネットの良さか。(高畑敬一)

海外研修旅行

ベトナム・カンボジアに決まる

本年度の海外研修旅行は、「ベトナム・カンボジア7日間の旅」と決まった。...

全国事務局長会議終わる

時間預託問題を詳細に説明

平成22年度の全国事務局長会議は、大部分の地区で拠点連絡会議を兼ねて行われたのが特徴的だった。...

千葉県拠点連絡会議の報告

8月5日(木)恒例の「ナルク千葉県拠点連絡会議」を今回、...

ボランティアの記

奈良時代に源流がある福祉活動を10年以上も継続中

奈良は、今年平成遷都1300年の記念の年を迎えている。ナルク奈良では、この奈良時代に福祉の源流がある活動をすでに10年以上も続けている。...



ナルク奈良では、この奈良時代に福祉の源流がある活動をすでに10年以上も続けている。

奈良時代の源流がある福祉活動を10年以上も継続中。奈良は、今年平成遷都1300年の記念の年を迎えている。

奈良時代の源流がある福祉活動を10年以上も継続中。奈良は、今年平成遷都1300年の記念の年を迎えている。

奈良時代の源流がある福祉活動を10年以上も継続中。奈良は、今年平成遷都1300年の記念の年を迎えている。

肩ほぐし

毎日のボランティア活動は苦勞様です。活動や勉強で肩のこりが治らないあなたへ、ちょっとした軽い話題をお届けします。...

笑う門には福来たる。日本笑い学会」というのをご存じですか。平成16年に設立されているのです。

結婚して50年、金婚式を迎えようとする夫婦を例に考えてみましょう。愛し合った新婚生活、子育ての苦勞、そして夫婦喧嘩の数々、口も利かない家庭内別居の繰り返しもありました。

動物の中で笑うのは人間だけです(サル、ゴリラ、チンパンジーも笑うという説もありますが)。

生まれ初めて笑う赤ちゃんの「笑い」、いわゆるエンジェルスマイル、素晴らしい笑いですね。そこには穢れを知らない無垢な表情、まさに「天使の笑い」を感じます。

「今日もよろしくね!」という挨拶だと言われています。



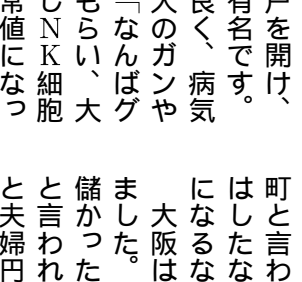
また「笑い」は、人の心を鎮める力を持っています。神代の時代、天照大神が弟の須佐之男命の凶暴を怒り、天の岩戸に籠もられた時、天地が真っ暗になった時、天のうずめ命が今で言うストリップで踊りを舞い、群神が大笑いして手を叩き、笑いに誘われた天照大神が岩戸からそっと覗いたところ、手力男命が力一杯岩戸を開け、世の中が明るくなった話は有名です。

「助けを求める人には支援の手を差し伸べたい」という熱いナルクマインドが活動のタスキとして日々受け継がれ、この10年以上にも亘る活動を支えて来ていることには他ならない。



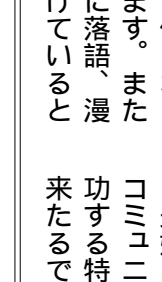
中には、この活動を始めてから10年間ずっと継続してくれた会員、送迎メンバーが不足してピンチになると、かなりな年齢にも関わらず、私がいましようかと参加してくれた会員など、ナルク理念への思いは深い。

長年に亘り安心と安全を届けて来たこの活動は、ナルク奈良15年史の活動を支えたひとつの大きな柱でもある。



これからの活動の福祉ロードは、果てしなく続く。(奈良拠点：小山修)

奈良時代の源流がある福祉活動を10年以上も継続中。奈良は、今年平成遷都1300年の記念の年を迎えている。



奈良時代の源流がある福祉活動を10年以上も継続中。奈良は、今年平成遷都1300年の記念の年を迎えている。

点数で利用できる施設・企業

提携ホテルに「志摩別邸ひろはま荘」を追加
ナルクでは下記の申し込みは旅行社ホテルと提携し預託・ユナイテッドスイートルームなど割引料(入まで)担当綾さきで利用が可能です。
電話：06-6155-9055

①和銅鉱泉
住所：伊東市八幡野
②草津温泉
住所：秩父市黒谷
③魚山亭やまぶき
住所：群馬県草津町
④花乃丸・本丸
住所：愛知県知多郡南知多町大字豊浜
⑤伊豆浮山温泉
住所：鳥取県米子市
⑥下呂温泉山形屋
住所：岐阜県下呂市湯之島
⑦ホテルニューアワジ
住所：岐阜県高山市
⑧琵琶湖 グランドホテル
住所：大津市雄琴
⑨皆生グランドホテル
住所：長崎県雲仙市小浜町雲仙
⑩帝釈峡観光ホテル
住所：岐阜県高山市

拠点リー訪問

67 川崎拠点訪問記

川崎拠点の事務所は武蔵小杉駅から徒歩5分の「かわさき市民活動センター」のブースの一角にあります。
このセンターは、広さ5平方メートルのブースが5つと会議室、図書室、郵便物の受け取り用のレターコーナー、100人が利用できるフリースペースなどを有しています。5つのブースは多くの団体の中から厳しい審査を経て借りることができるもので、ナルク川崎はその審査をパスした次第です。ブースの使用料は月額1万1千円ですが、もちろん施設も可能です。



男性も積極的に参加する保育活動

センター内の素晴らしいフリースペースで花崎良政代表、黒田睦男事務局長など5人の皆様からお話しをお聞きしました。
川崎拠点の設立は平成7年で、横浜拠点に

住所：神奈川県足柄上郡山北町
④花乃丸・本丸
住所：愛知県知多郡南知多町大字豊浜
⑤伊豆浮山温泉
住所：鳥取県米子市
⑥下呂温泉山形屋
住所：岐阜県下呂市湯之島
⑦ホテルニューアワジ
住所：岐阜県高山市
⑧琵琶湖 グランドホテル
住所：大津市雄琴
⑨皆生グランドホテル
住所：長崎県雲仙市小浜町雲仙
⑩帝釈峡観光ホテル
住所：岐阜県高山市



ユニトピアささやま

住所：大分県日田市 天瀬町赤岩
⑬九州ホテル(雲仙) 和風ムードの雲仙のホテル
住所：長崎県雲仙市小浜町雲仙
住所：兵庫多紀郡篠山町矢代
⑭ユニトピア ささやま パナソニック労連の総合レクリエーション施設。組合員並みの1泊2食9450円で利用できます。住所：兵庫多紀郡篠山町矢代
TEL: 0795-52-5222

また会員の交流と奉仕活動が一体的なものとなるよう心がけています。
ナルク川崎独自の「街の清掃デー」を3カ月に1回設け、10数名が参加して街の清掃を行っています。また市長発案の「10万本の植樹」をはじめ奉仕活動には多くの会員が参加し、活動終了後には交流会を行い、会員の親睦にも力を入れています。
会員同士の顔の見える関係作りと情報の共有化を図るため、20名前後の4ブロック制をスタートさせました。これにより一人暮らしの75歳以上の方を3人で支える「川崎お助けマップ」も完成しました。
花崎代表は「新しい公共をはじめ、助け合い・支え合いの実現にはナルク内部の連携と外部団体とのネットワークが必要です。私たちのモットー『楽しく・面白く・元気に』をベースに前進したいと思えます」と語っておられます。
(日比野昌弘)

子育て支援
見学会の報告
今年の子育て支援見学会と研修会は、関東地区が「浦安中央拠点」、関西地区が「びわこ湖南拠点」で開かれました。以下はその報告です。
①「関東地区」見学会と研修会
日時 7月7日
場所 浦安中央拠点 つどいの広場
参加者 15拠点33名
講師 高畑会長
東横濱拠点 太田氏 原田氏
VAICコミュニケーション
ティア研究所 中谷三子氏
「つどいの広場」を見学後、場所を公民館に移し活動家の実践例などを学んだ。

生涯学習センター ニューズ
①司馬街道を行く 10月31日(日) 熊野街道その1 藤岡06-6876-1832
②J&B コーラス 第2、4金13時30 産業創造館15F 広部090-3862-2279
③千翠(詩吟) 第1、3火曜17時 本部会議室 青木090-4292-7171
④劇団ナルク 第2、4金曜15時 本部会議室 茶谷090-5970-2279

緊急速報
9月20日付、朝日新聞の社説「支え合いの再構築」に注目!
朝日新聞は敬老の日「高齢者支援」の問題を取り上げ、日頃我々が主張している「地域での支援」「行政としての支援」、さらには時間預託のボランティア制度にまで言及している。未読の読者のために記事の抜粋を紹介する。
「高齢ニッポン」
「日本で老人は敬意を払われており、敬老の日という祝日である」という祝日である。米誌「ニューズウィーク」は8月下旬で日本を称えた。だが高齢者の所在不明が数多く発覚し、その看板は大きく傾いた。今年100歳以上の高齢者は4万4449人に達した。多くの人が他の人の支えが必要な高齢者だ。「家族が面倒をみる」という前提が成立しにくくなる今後、「個」としての高齢者を誰が見守り、どう支えるのか。根本的に見直す必要がある。
高齢者に限らず、地域で困難な状況を抱えた住民に接触し、行政へ橋渡しする役割は民生委員が担ってきた。現在23万人弱が全国で活動するが、急激に高齢化が進む都市部で、なり手が不足している。
相談を持ち込まれる市町村側にも限界がある。「家族の中で孤立している」「悪徳商法の危険にさらされている」「買い物やゴミ出しができない」といった日常的な問題に公費を使って対応するのは、財政難に拍車をかけるだけに難しい面がある。どうすればいいのか。新しい工夫は各地

「支え合いの再構築」にある。千葉県鴨川市では、民生委員任せにせず、地域ごとに「見守り」を担う人材を育成中だ。東京や大阪では「市民後見人」の養成に取り組んでいる。
ボランティアだけでなく、企業も力を取り込みたい。高知県ではスーパーマーケットが県の補助を受けて、過疎地の「買い物難民」のために移動販売車を走らせている。こうした活動の担い手として、「団塊の世代」には大いに期待したい。会社員であれば定年を迎え、年金を受け取り始めるころだが、「年寄り扱い」は望まない人も少なくない。仕事で培われた能力と経験を生かし、経済の主役から地域の支え手に移るモデルを、若い世代に示して欲しい。
参加を促す仕組み作りも大切だ。地域で活動した時間を積み立て、自分が受ける立場になった時に引き出す「時間預託」、介護支援ボランティアのポイント制といった例がある。
「支え合い」が後で支えられる「関係」を社会全体で作れてこそ、「敬老の心」は再生産され、社会全体の活力も維持されるのではないか。

読者の広場

俳句

「びわこ湖西」

シンバルも
小鼓も打つはたた神

霖落に
拍子木

大地を渡る梅雨の雷
あくね

梅雨晴れや
東の間鷺の笛頻り

亡き人と
舞ひたる月日蛍飛ぶ

麦秋や
田風に深き色ありて

美智子
ほととぎす

金剛の山に笄せる
吉井令伊子

「富田林」

(つ)ばえの会

つばめ来て

早や巢作りの軒端か

な 高崎睦

梅雨晴れに刈つても

刈つても草の山

夏潮に

小石飛ばして声高し

中山喜久子

タンポポも

和洋混合わが大和

佐伯淳子

目くるめく

新緑追いて旅の窓

吉川美代子

夕月に

添う星ひとつ夏兆す

久保正代

ほととぎす

金剛の山に笄せる

吉井令伊子

川柳

「いわふね」

麦秋の

ころだつたねと妹と

飯島直子

新緑をフロントガラ

スに持ち帰る

(Y・U)

長寿は喜ばしいか

悲しいか

(S・A)

シカゴからロサン

ゼルスをつぶ「ルー

ト66」は1926年

に作られた国道で

す。1985年に廃

道になっていま

す。

アドリアンの町で

さん

さんが温かい祝福と

のナルクUSAの皆

さんが温かい祝福と

のナルクUSAの皆

さんが温かい祝福と

のナルクUSAの皆

記者レポート

「岸和田」
遷層の方々の
成人式

岸和田市で

は市内在住、

あるいは市内

に勤務する60

歳の方を対象

に成人式を行

っている。

これは遷層の節目

に当たり、新しい人

展示コーナーでは
パンフレットを置
き、入会勧誘を行っ
た。ナルクのパネル
を3点展示し、時間
預託活動などを紹介
した。またエンディ
ングノートも展示発
売し、大いにナルク
をPRした。



子どもの琴の演奏

「札幌」
多世代子育て支援イ
ベント

札幌さくらんぼ

の多世代子育て支援

事業は「明るく楽し

く住みよい街づく

り」をテーマに7月

28日、麻生地区会館

で開催しました。

夏休み中の元気な

子どもたちを含め1
50人ほどが集まり

ました。
あさぶ太鼓、子ど
も琴演奏に始まり、
さくらんぼ恒例の
「古着エコファッシ
ョンショー」は今回
は、帯をリメイクし
たドレスをたくさん
披露しました。

「上田・千曲」
須坂市峰の原地区で
ナルクに集団入会

この日7月の砂

漠、荒城の月などを

たつぷりと歌って

くださいました。(笠

井幸子)

「上田・千曲」

須坂市峰の原地区で

「東神戸」
ますます好調「梅力
フェ」

5月の梅力フェは

お琴の演奏と、テノ

ール歌手のコンサ

ートでした。会員の

さん宅は落ち着いた

床の間付きの和室で

六段の調べ、桜草な

ど4曲が奏でられま

「花菜つくり」
「スズランテープの
バック編み」など子
どもたちを中心にし
た地域貢献イベント
になりました。当日
の様子は後日地元の
テレビで放映されま
した。(河上道子)

「埼玉西」
代表候補を募ります

6月13日に開催し

た「ナルク埼玉西」

の総会で役員改選

が行われました。総

会前の運営委員会で

何度も選出を協議し

ました。総会まで

「子育て支援
研修会参加の記
東金 岩井久江

関東地区「ナルク

子育て推進研修会」

が、7月7日(水)

に浦安市で開かれま

した。

まずはじめに、浦

安中央拠点が浦安市

からの受託で運営し

「一度ナルクに相談
してみよう」との話
しになり、「上田・
千曲拠点」にナルク
の活動、とくに送迎
ボランティアについ
ての説明が求められ
ました。
説明を聞いた地区
(倉橋重松)

浦安市からの受託
事業ですから、専従
者2人には給料を払
い、あとはナルクの
会員が都合の良い日
を決め、交代で奉仕
活動として参加して
います。このような
システムなら場所と
予算とニーズがあれ
ば、私たちにも直ぐ
始められそうな気が
しました。
午後からは浦安中
央公民館で他拠点の
「子育て支援事業」
の実践報告や取り組
みについての発表を
お聞きしました。
高畑会長のお話や
東横浜の実践例など
大変参考になった研
修会でした。

須坂市の峰の原地
区は60歳以上の方
が25%と高齢化が進
み、加えて公共交通
機関がなくなり、病
院通いや買い物にも
不安が高まっていま
した。
住民全員は「峰の
原高原で長く住みた
い」という意向を持
っています。何とか
対策を考えようと言
うことで、地域の有
志が集まって「峰の
原高齢福祉を考える

会」を結成し、市側
と協議しましたが、
良い案が提示されず
います。浦安市外の
方もOKだそうで
す。市内のお友達と
一緒に来られるケ
スもあるそうです。
研修会でした。

まますます好調「梅力
フェ」
5月の梅力フェは
お琴の演奏と、テノ
ール歌手のコンサ
ートでした。会員の
さん宅は落ち着いた
床の間付きの和室で
六段の調べ、桜草な
ど4曲が奏でられま
した。

「子育て支援
研修会参加の記
東金 岩井久江

関東地区「ナルク
子育て推進研修会」
が、7月7日(水)
に浦安市で開かれま
した。
まずはじめに、浦
安中央拠点が浦安市
からの受託で運営し
ている「堀江つどい
の広場」を見学しま
した。
廃院になったレト
ロな個人病院をその
のナルクUSAの上
原さんがサンタモニ
カの手前まで出迎え
てくださいました。
一緒にゴールを踏ん
だときは万感胸に迫
り、年甲斐もなく「や
ったア」と万歳をし
てしまいました。
その夜はたくさん
のナルクUSAの皆
さんが温かい祝福と

「東神戸」
ますます好調「梅力
フェ」
5月の梅力フェは
お琴の演奏と、テノ
ール歌手のコンサ
ートでした。会員の
さん宅は落ち着いた
床の間付きの和室で
六段の調べ、桜草な
ど4曲が奏でられま
した。

「埼玉西」
代表候補を募ります

6月13日に開催し
た「ナルク埼玉西」
の総会で役員改選
が行われました。総
会前の運営委員会で
何度も選出を協議し
ました。総会まで
披露しました。
「古着エコファッシ
ョンショー」は今回
は、帯をリメイクし
たドレスをたくさん
披露しました。
あさぶ太鼓、子ど
も琴演奏に始まり、
さくらんぼ恒例の
「古着エコファッシ
ョンショー」は今回
は、帯をリメイクし
たドレスをたくさん
披露しました。

ナルクの現勢

2010年10月1日現在

地域	活動拠点数
北海道地区	10カ所
東北地区	5
関東地区	31
信州地区	6
北陸地区	3
中部地区	8
近畿地区	49
中国地区	10
四国地区	5
九州地区	9
合計	136

本部 住所電話は1面
題字下に記載
東京本部 〒108-0075
東京都港区港南町3-4
12港南第1ビル3F
電話03-5796-2747

団体
賛助会員

(5口以上・敬称略)

あいおい損保・大阪ガス労働組合・亀岡病院・関西電力・関西電力労働組合・近畿労働金庫・公益社
・サンヨー電機労働組合・CGCグループ・全電通近畿社会福祉事業団・全東レ労働組合連合会・象
印マホービン・ダイハツ労働組合・東北電力・東北電力労働組合・東北発電工業・日新製鋼労働組合
・パナソニック・パナソニックグループ労働組合連合会・パナソニックコミュニケーションズ・パナ
ソニック電工労働組合・丸十服装・妙見閣寺・ユアテックユニオン・U1ゼンセン同盟・信和ゴルフ
メンテナンス・労働者福祉中央協議会